

# 事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

13002

湊御殿管理運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	3	文化財の保護・活用
取組方針	2	文化財の活用

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	文化スポーツ費		
	目	文化財保護費		
	大事業	文化財保護事業		
中事業	湊御殿管理運営事業			

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	文化振興課	福田 幸誠 435-1194
事業実施の根拠法令	和歌山市文化財保護条例		関連課			

## 1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要			
	市指定文化財(建造物)湊御殿を適切に維持管理する。		市指定文化財(建造物)湊御殿を適切に維持管理する。			
事業内容		令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
		建物および庭園の維持管理、付属トイレの維持管理。観覧料及び施設使用料の徴収。観覧者数 2, 249人	建物および庭園の維持管理、付属トイレの維持管理。観覧料及び施設使用料の徴収。観覧者数 4, 539人	建物および庭園の維持管理、付属トイレの維持管理。観覧料及び施設使用料の徴収。観覧者数 3, 887人	建物および庭園の維持管理、付属トイレの維持管理。観覧料及び施設使用料の徴収。	建物および庭園の維持管理、付属トイレの維持管理。観覧料及び施設使用料の徴収。

## 2 事業コスト

事業費等(千円)	令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	9,550	9,445	9,552	9,538	10,264	10,784	10,143	0	10,413	0	
伸び率(%)	△18.1%	△20.1%	0%	1%	7.5%	13.1%	△1.2%	△100%	2.7%	0%	
人件費	正規職員	2,017	2,095	5,216	6,462	6,522	6,443	6,443	0	6,443	0
	正規職員以外	9,865	9,941	13,509	13,509	13,637	13,637	13,739	0	13,739	0
	小計	11,882	12,036	18,725	19,971	20,159	20,080	20,182	0	20,182	0
国庫支出金	1,362	1,358	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	75	0	75	97	75	2	75	0	75	0	
一般財源(税等)	8,113	8,087	9,477	9,441	10,189	10,782	10,068	0	10,338	0	
所要人数(人)	正規職員	0.26	0.27	0.67	0.83	0.83	0.82	0.82	0.00	0.82	0.00
	正規職員以外	3.74	3.78	3.95	3.95	3.93	3.93	3.95	0.00	3.95	0.00
主な予算内訳	使用料及び賃借料(土地借上料) 5, 550千円 植栽等委託料 2, 897千円										

## 3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
開場日数		日	目標値	365	365	366	365	365
			実績値	365	365	365		
			達成度(%)	100%	100%	99.7%	%	%
観覧者数		人	目標値	9000	9000	9000	9000	9000
			実績値	2249	4539	3887		
			達成度(%)	23.4%	50.4%	43.1%	%	%

#### 4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	○ 達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

#### 5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	通年開場しているにもかかわらず、観覧者数が減少傾向となっているため、多くの人に来ていただける仕組み作りが必要となっている。令和4年度は新型コロナウイルスが蔓延していたが、団体客の茶室使用等もあり観覧者数が回復してきた。
見直し・改善内容	平成24年4月1日から観覧料を半額（一般100円）にするとともに、養翠園・和歌山城・旧中筋家住宅・市立博物館に1週間以内に入場した者は湊御殿観覧料を無料にし、観覧者数の増加を図っている。